

所在県	所在市町村等	事業実施主体	実施年度	目標年度	目標1				目標2				事業計画の妥当性	適正な事業執行	地方農政局長等の所見				
					目標	単位	目標数値				目標	単位	目標数値						
							現状	目標	実績	達成率			現状	目標	実績	達成率			
【甘味資源作物・砂糖製造業緊急支援事業(農業機等の導入又はリース導入を伴わない取組)】																			
石垣市・竹富町	石垣市・竹富町	八重山地区さとうきび生産振興協議会	平成30年度	令和元年度 —令和2年度	生産量を平年水準と比較して増加目標まで増産	t	96,855.0	129,971.0	103,632.0	20.5%	土壤診断実施面積を6%以上増加	%	0	6.0	3.0	50.0%	○	○	肥培管理に取組む事で、生産量の増加を目指したが未達成であり、土壤診断の目標についても未達成である。しかしながら、事業計画は妥当であり、事業執行は適切であることから、引き続き目標達成に向け取組、次年度に再評価を行うものとする。
宮古島市	宮古島市	宮古地区さとうきび糖業振興会	平成30年度	令和元年度 —令和2年度	生産量を平年水準と比較して増加目標まで増産	t	296,483.0	306,285.0	327,094.0	312.3%	土壤診断実施面積を6%以上増加	%	0	6.0	6.0	100.0%	○	○	肥培管理に取組むことで生産量の増加を目指し、目標が達成され、土壤診断についても目標が達成された。
伊平屋村	伊平屋村	伊平屋村さとうきび生産振興対策協議会	平成30年度	令和元年度 —令和2年度	生産量を平年水準と比較して増加目標まで増産	t	3,578.0	5,367.0	5,288.0	95.6%	土壤診断実施面積を6%以上増加	%	0	6.0	0.0	0.0%	○	○	肥培管理に取組む事で、生産量の増加を目指し、目標は概ね達成しているが、土壤診断の目標に係る取組を取組べき年度までに実施していないことから、そのため、次年度に達成状況を確認するために再評価とするが、事業計画は妥当であり、事業執行は適切であることから、改善計画の作成までは必要はない。

所在県	所在市町村等	事業実施主体	実施年度	目標年度	目標1					目標2					事業計画の妥当性	適正な事業執行	地方農政局長等の所見		
					目標	単位	目標数値				目標	単位	目標数値						
							現状	目標	実績	達成率			現状	目標	実績	達成率			
【甘味資源作物生産性向上緊急支援事業】																			
国頭村 他7市町村	国頭村 他8市町村	北部地区さとうきび生産振興対策協議会	令和元年度	令和2年度	生産量を平年水準と比較して増プロ R2生産目標まで増産	t	36,506.0	38,140.0	32,291.0	-258.0%	土壤診断実施面積を6%以上増 加	%	7	14	17	142.9%	○	○	肥培管理に取組むことで生産量の増加を目指したが、目標達成は未達成であった。一方、土壤診断の目標は達成できていることから、引き続き目標達成に取り組んでもらいたい。
沖縄市 他6市町村	沖縄市 他7市町村	中部地区さとうきび生産振興対策協議会	令和元年度	令和2年度	生産量を平年水準と比較して増プロ R2生産目標まで増産	t	24,610.0	28,798.0	23,659.0	-22.7%	土壤診断実施面積を6%以上増 加	%	7	14	14	100.0%	○	○	肥培管理に取組むことで生産量の増加を目指したが、目標達成は未達成であった。一方、土壤診断の目標は達成できていることから、引き続き目標達成に取り組んでもらいたい。
那霸市 他5市町村	那霸市 他6市町村	南部地区さとうきび生産振興対策協議会	令和元年度	令和2年度	株式会社の10a当たり収量5%以上 増加	kg/10a	5,110.0	5,671.0	5,644.0	95.2%	土壤診断実施面積を6%以上増 加	%	7	13	13	100.0%	○	○	肥培管理に取組むことで単収の向上を目指し、目標が概ね達成され、土壤診断についても目標が達成された。
北大東村	北大東村	北大東製糖株式会社	令和元年度	令和2年度	生産量を平年水準と比較して増プロ R2生産目標まで増産	t	18,916.0	23,620.0	27,725.0	187.3%	土壤診断実施面積を6%以上増 加	%	5	11	11	100.0%	○	○	肥培管理に取組むことで生産量の増加を目指し、目標が達成され、土壤診断についても目標が達成された。
南大東村	南大東村	南大東村さとうきび生産振興対策協議会	令和元年度	令和2年度	生産量を平年水準と比較して増プロ R2生産目標まで増産	t	60,033.0	66,639.0	105,999.0	695.8%							○	○	病害虫防除に取組むことで生産量の増加を目指し、目標が達成された。
伊是名村	伊是名村	伊是名村さとうきび糖業振興会	令和元年度	令和2年度	生産量を平年水準と比較して増プロ R2生産目標まで増産	t	18,774.0	21,400.0	21,333.0	97.4%	土壤診断実施面積を6%以上増 加	%	7	13	5	-28.3%	○	○	肥培管理に取組む事で、生産量の増加を目指し、目標は概ね達成しているが、土壤診断の目標に係る取組を取組むべき年度に実施していないことから。そのため、次年度に達成状況を確認するために再評価とするが、事業計画は妥当であり、事業執行は適切であることから、改善計画の作成までは必要はない。
久米島町	久米島町	久米島さとうきび振興協議会	令和元年度	令和2年度	生産量を平年水準と比較して増プロ R2生産目標まで増産	t	47,534.0	57,595.0	49,164.0	16.2%	土壤診断実施面積を6%以上増 加	%	6	12	12	100.0%	○	○	肥培管理に取組むことで生産量の増加を目指したが、目標達成は未達成であった。一方、土壤診断の目標は達成できていることから、引き続き目標達成に取り組んでもらいたい。
石垣市 竹富町	石垣市 竹富町	八重山地区さとうきび生産振興協議会	令和元年度	令和2年度	生産量を平年水準と比較して増プロ R2生産目標まで増産	t	102,885.0	116,170.0	103,632.0	5.6%	土壤診断実施面積を6%以上増 加	%	0	6	3	51.7%	○	○	肥培管理に取組む事で、生産量の増加を目指したが未達成であり、土壤診断の目標についても未達成である。しかしながら、事業計画は妥当であり、事業執行は適切であることから、引き続き目標達成に向け取組、次年度に再評価を行うものとする。
宮古島市	宮古島市	宮古地区さとうきび糖業振興会	令和元年度	令和2年度	生産量を平年水準と比較して増プロ R2生産目標まで増産	t	268,292.0	306,285.0	327,094.0	154.8%	土壤診断実施面積を6%以上増 加	%	4	10	10	100.0%	○	○	肥培管理に取組むことで生産量の増加を目指し、目標が達成され、土壤診断についても目標が達成された。